

### 校区福祉委員会を 設置できないか 「本市の実情を見ながら考えたい」 望月 久晴 議員

#### 地域福祉

議員 今、地域社会では、高齢化、孤立化が進む中で、生活困窮、引きこもり、ごみ屋敷等、既存の制度だけでは救うことが難しい状況があるが、地域福祉の課題をどう考えるか。

福祉部長 1点目に地域のつながりの希薄化、2点目に住民の福祉ニーズの多様化、3

点目に地域福祉の活動を担う人材不足がある。

議員 豊中市では、小学校区単位に町会、PTA、民生・児童委員、民間事業者、各種団体などで組織された校区福祉委員会が大きな役割を果たしている。戸田市でも校区福祉委員会を設置できないか。

福祉部長 本市の地域福祉の実情を見ながら、考えていきたい。

議員 豊中市では校区福祉委員会が小学校区単位で「福祉なんでも相談窓口」を設置している。専門的問題は地域ネットワーク会議にかけて解決に結びつけている。また、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が中学校区に配置されて、相談に來れない人を訪問して、大きな成果を上げている。戸田市でもこうした制度をつくれ

福祉部長 戸田市では民生委員を初め各分野で専門の窓口が対応しており、連携が図られている。コミュニティ

ソーシャルワーカーは重要だが、財源が必要であり、社会福祉協議会と協議して研究したい。

戸田市地域福祉計画



### ちびっ子プール

#### 町会運営から 業者委託に出来ないか

「業者委託する考えはない」

#### 馬場 栄一郎 議員

議員 ちびっ子プールは、町会内の親と子の触れ合いの場として、また、近隣社会の意識の高揚と健康で心豊かな

な人間づくりに寄与する目的で、町会の要望により、管理運営体制が整った箇所から順次設置されてきた。近年、場所によっては運営に大変苦慮しているところもある。市が運営し、



ちびっ子プール (平成25年 東町公園にて)

業者委託する考えはない。

環境経済部長 市民との協働運営の観点から、市が運営し、業者委託する考えはない。

議員 プールは設置以来、約40年が経過している。今後、大規模修繕を実施する考えはない。

環境経済部長 軽微な修繕は実施していくが、大規模な修繕工事は多額の費用がかかる

ので、町会とも十分協議調整しながら決めていく。

夏休みの学校プール開放事業の再開を

議員 長年、親しまれてきた学校プール開放が平成23年に中止され、その後、事業廃止。夏休みの子どもの居場所の観点から、学校プール開放を再開しては。

市民生活部長 市民ニ

を組織することでスポーツセンターを利用して市内で完結できないか。

市民生活部長 陸上競技場は一般の方も多数利用しているが、占有する曜日や時間帯、頻度等を、管理者側も含めて協議の上での利用は可能だと考える。

教育部長 部活動において他校と連携して合同で練習する利点がある。

### 無線LANインターネットサービスの改善を

「より利用しやすい環境を検討する」

#### 中山 祐介 議員

#### 公衆無線LAN

議員 公衆無線LANが利用できない環境が整備されている。多くの方に利用されているが、無線LANが使いづらいという意見がある。改善は、



12月から無線LANが使いやすくなります



図書館のパソコン専用席 本庁舎やさくらバルでも利用できます

総務部長 12月にUSB機器や専用ソフトを使用せず、持ち込み端末の内蔵無線LANを用いて、安全性を確保しながらID・パスワードで簡易につなげることができるよう導入をすすべく、調整を進める。

議員 災害時に本庁舎や避難所の無線LANを開放できないか。

総務部長 災害時とい

う理由からセキュリティなど課題も多いが、危機管理防災課並びに関係各課と協議しながら検討していく。

スポーツセンターで学校部活動の連利用を

議員 砲丸投げや高飛びなど県体の種目になっているが、用具・設備がないため市外の施設を利用しての部活動がある。同部で連合

無料クーポン対象者は他自治体も助成する。

議員 同制度は全く周知されておらず、過去3年間、利用がない。受診票に明記を。全年齢が他自治体でも受診できるように。また、全員にクーポン等を載せたチラシの同封を。

### 新こどもの国

#### 子供の外遊びができるよう検討を

「運営委員会で使い方を協議する」

#### 金野 桃子 議員

つぶやま 子どもが元気に外遊びをできる町に！

議員 保護者から外遊びを求める声が多い。5年前よりボール遊び



等が禁止された。新しいこども国ではボール遊び等を最初から禁止するのはなく、中高生や市民も公募し



た運営委員会で、ボール遊び等を最初から禁止するのはなく、中高生や市民も公募し

つぶやま 子どもが元気に外遊びをできる町に！

議員 市が公表する受診率43・2%は就業者を母数から抜くため、

実際に市内の4割強の人が受診しているわけではない。実際の受診率は6・4%(20歳)等全体的に低く、昨年度は728人分の予算が余っている。市指定の医療機関で女性医師を選べるのは1カ所です。週1回のみ。女性医師リストの同封、他自治体での検診も助成を。

福祉部長 受診集中を避けるためリストではなく問い合わせで対応。

福祉部長 クーポン対象者のみとしたい。口コミ等、議員提案を参考に周知する。